

整理番号:IB-002-1

安全データ(SDS)

作成日:2023年02月01日
改訂日: 年 月 日

1. 化学物質等及び会社情報

化学品の名称	: メラミン化粧板 イビボードH(アッシュ) ウッド、ストーン
製品コード	: BMS-、BC-
会社名	: イビケン株式会社
住所	: 岐阜県大垣市青柳町300番地
担当部署	: 建装事業部 品質保証部
電話番号	: (0584)-89-0527
FAX番号	: (0584)-89-5302
緊急連絡電話番号	: (0584)-89-0527

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

物理化学的危険性	: GHS分類に該当しない (本製品は「成形品」であり、SDSの作成が必要な「化学製品」には該当しない)
健康に対する有害性	: 該当なし
環境に対する有害性	: 該当なし
危険有害情報	: 該当なし
GHSラベル要素 絵表示	: 該当なし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

化学名又は一般名

成分及び含有量

: 混合物
: 热硬化性樹脂化粧板

成分	含有量 (WT%)
メラミン樹脂硬化物	10~40
フェノール樹脂硬化物	10~60
パルプ繊維	10~60
酸化チタン(IV)	0~10

官報公示整理番号

CAS No.

: 酸化チタン(VI) 【化審法】(1)-558 【労安法】191

: 酸化チタン(VI) 13463-67-7

4. 応急措置

目に入った場合

: 加工時、取扱時に生じた微粉末が目に入った場合は、速やかに清浄な水でよく洗い流し、必要であれば医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合

: 加工時、取扱時に生じた微粉末が皮膚に付着した場合は、石鹼と清浄な水でよく洗い流し、必要であれば医師の診断を受ける。

吸入した場合

: 加工時、取扱時に生じた微粉末を吸入した場合は、清浄な水でうがいをし、必要であれば医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合

: 加工時、取扱時に生じた微粉末を飲み込んだ場合は、清浄な水でうがいをし、必要であれば医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

適切な消火剤

: 水、炭酸ガス、粉末、泡等の消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

: 情報なし

特有の消化方法

: 消火作業の際は必ず保護具を着用するとともに、風下の人を退避させる。

6. 漏出時の処置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	:該当なし
環境に対する注意事項	:該当なし
封じ込め及び浄化の方法及び機材	:該当なし

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い	:保護具を着用し、加工時に飛散する微粉末を吸い込まないようにする。また端面は鋭利なため、手などにけがをしやすいので保護手袋を着用して取り扱う。衝撃破損に注意する。
保管	:雨水に濡らしたり、直射日光にさらしたりすることは避け、常温常湿の屋内 で水に濡れないように保管する。地面やコンクリート床面への直置きは 避ける。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度	:該当なし
日本産業衛生学会	:酸化チタン(VI) 総粉塵 4mg/m ³ 吸入性粉塵1mg/m ³ (2種粉塵に分類)
ACGIH	:酸化チタン(VI) 10mg/m ³ (TLV-TWA)
設備対策	:加工時には粉塵が発生するため、局所排気装置を設置し、作業中は有効に作動させる。
保護具	
吸引用保護具	:防塵用マスク等を着用する。
眼・顔面の保護具	:側板付普通眼鏡等を着用する。
手の保護具	:軍手、布製手袋等を着用する。
皮膚及び身体の保護具	:作業衣等を着衣する。

9. 物理的及び科学的性質

物理状態、色	:板状成形体(個体)
臭い	:ほぼ無臭
融点／凝固点	:該当なし
沸点又は初留点及び 沸点範囲	:該当なし
可燃性	:あり
爆発限界(上限、下限)	:情報なし
引火点	:情報なし
自然発火点	:情報なし
分解温度	:情報なし
pH	:測定不能(本製品は水に不溶なため)
動粘性率	:該当なし
溶解度(水)	:水に不溶
n-オクタノール ／水分配係数(log値)	:情報なし
蒸気圧(mmHg)	:該当なし
密度及び/又は相対密度	:約1.4(20°C)
相対ガス密度	:情報なし
粒子特性	:情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性	:化学的に安定
化学的安定性	:化学的に安定
危険有害性反応可能性	:通常の保管・取扱においては無い
避けるべき条件	:直射日光、水濡れ、強酸類及び強塩基類に注意する
混触危険物質	:情報なし
危険有害な分解生成物	:燃焼条件によっては、危険有害な燃焼副生成物が発生する可能性がある

11. 有害性情報

急性毒性	: 知見なし
皮膚腐食性／刺激性	: 知見なし
眼に対する重篤な損傷性 /眼刺激性	: 情報なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: 情報なし
生殖細胞変異原性	: 情報なし
発がん性	: 知見なし
生殖毒性	: 知見なし
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: 情報なし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: 情報なし
誤えん有害性	: 情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性	: 知見なし
残留性・分解性	: 知見なし
生態蓄積性	: 知見なし
土壤中の移動性	: 情報なし
オゾン層への有害性	: 情報なし

13. 廃棄上の注意

可燃物として焼却可能だが、法的基準を満たした焼却場にて焼却する。
 焼却灰については、専門業者(許可を受けている処理業者)に依頼し処理する。
 廃棄する場合は、専門業者に依頼し処理する。
 廃棄方法については、廃棄上の注意を守り、原野、河川等に不法に投棄してはならない。

14. 輸送上の注意

危険有害性のない製品に分類され、安全上問題はないが、直射日光にさらされたり、水に濡れたりしないよう
 にする。また、乱暴な取り扱いを避けること。
 国内規制がある場合の規制情報 : 情報なし

15. 適用法令

労働安全衛生法	: 表示対象物質 (第57条、施工令第18条別表第9 No.191 酸化チタン(VI))
	: 通知対象物質 (第57条の2、施工令第18条別表第9 No.191 酸化チタン(VI))

16. その他

記載内容の取扱い	: 記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基いて作成しておりますが、記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。 また、注意条項は通常の取り扱いの場合を対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合は、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご使用下さい。
----------	---